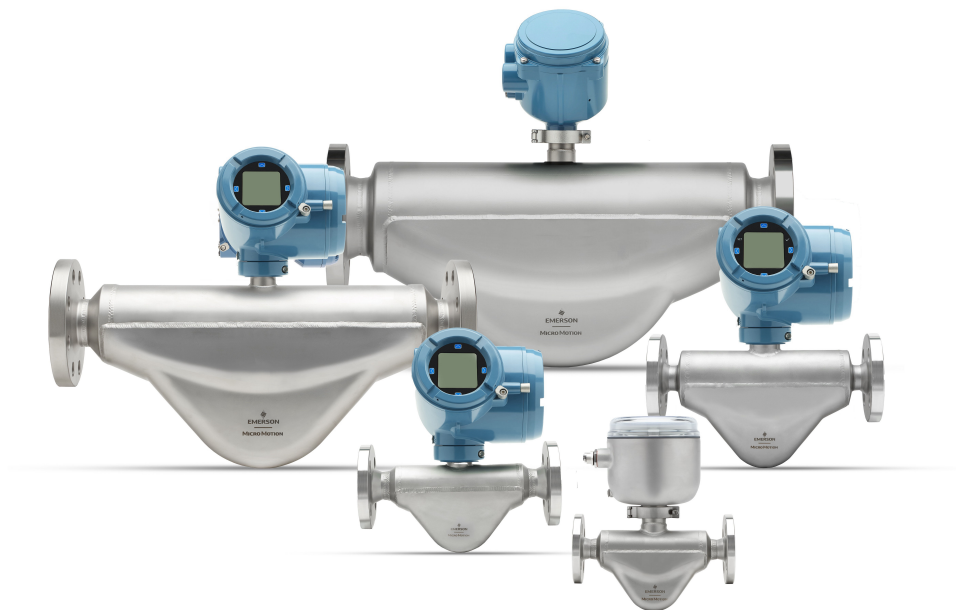


# Micro Motion G シリーズ流量計・密度計



## 優れた信頼性と安全性

- 摩耗による交換する可動部品がないためメンテナンスコストが最小限に抑えられ、長期間にわたる信頼性を実現
- 厳しい環境でも長持ちするレーザーエッチタグ付け
- 洗浄可能なセルフドレイン設計

## 接続性

- 幅広い Micro Motion 伝送器オプションと通信プロトコル
- 革新的な Wi-Fi、Bluetooth®、2 線ループ電源および Power over Ethernet ソリューションにより、配線の複雑さを軽減
- スマートメータ検証を含む高度な診断

## 操作が簡単

- ウルトラコンパクトな軽量センサ設計により、設置の柔軟度が向上
- 信頼性の高い Micro Motion 電子部品により、設置、統合、リモート監視が簡単
- 合理化されたセンサオプションと事前選択されたソリューションにより、発注が簡単

## 計測原理

コリオリ質量流量計は、振動させたフローチューブに流体を流すことによって発生するコリオリの力を動作原理として応用しています。振動は完全な回転運動ではありませんが、コリオリ力を増加させる基準軸を提供します。流量計の仕様により多少の違いはありますが、センサは振動するフローチューブの周波数、位相差、振幅の変化を監視し解析しています。測定された変化は、流体の質量流量および密度を示します。

### 密度測定

計測チューブは固有の周波数で振動しています。

チューブ内の流体の質量が変化すると、チューブの振動周波数を変化させます。チューブの振動周波数の変化は、密度の計算に使用されます。

### 温度測定

温度は出力としても使用できる測定変数の 1 つです。温度はまた、弾性率(ヤング率)の影響を補正するためにセンサの内部で演算に使用されます。

### 質量および体積流量測定

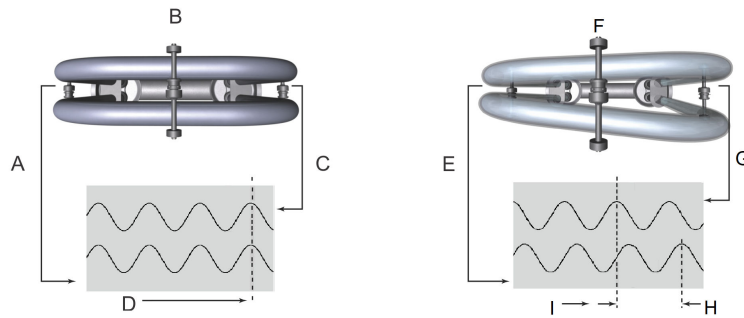
計測チューブは、常時励振されて正弦波を発生しています。流体が止まっている時は、2本のチューブは同相で振動しています。流体が流れると、コリオリ力によってチューブにねじれが生じ、位相差が発生します。測定された波形間の位相差は質量流量に正比例します。流体が流れ始めるとコリオリ力により計測チューブにねじれを発生させ、位相差を発生させます。

コリオリ流量計による質量流量と密度の測定方法については、このビデオをご覧ください(リンクをクリックして、「**View Videos**」をクリック): <https://www.emerson.com/en-us/automation/measurement-instrumentation/flow-measurement/coriolis-flow-meters>。

---

## 目次

|                 |    |
|-----------------|----|
| 計測原理 .....      | 2  |
| 性能仕様.....       | 4  |
| 動作条件: 環境.....   | 8  |
| 動作条件: プロセス..... | 9  |
| 防爆認定.....       | 12 |
| 接続性.....        | 13 |
| 物理的仕様.....      | 15 |
| ご注文方法.....      | 17 |



- A. 入り口ピックアップ変位
- B. 流量なし
- C. 出口ピックアップ変位
- D. 時間
- E. 入り口ピックアップ変位
- F. 流量あり
- G. 出口ピックアップ変位
- H. 時間差
- I. 時間

## 計器特性

- 流体の質量流量の計測精度は運転温度、圧力、流体の組成に影響を受けません。しかし、センサの圧力損失は運転温度、圧力、流体組成に依存します。
- 仕様と機能はモデルによって異なり、特定のモデルにおいては利用できるオプションが少ない場合があります。性能と能力の詳細については、カスタマーサービスまでお問い合わせいただくか、[こちら](#)にアクセスしてください。

## 性能仕様

### 基準動作条件

流量計の機能や性能については、以下の条件を基準として適用しています。

- 計測チューブを配管の下向き設置した場合、20 °C～25 °C および 100 kPa～200 kPa の水
- 計測チューブを上向きに設置した場合、20 °C～25 °C および 3 MPa～10 MPa の空気と天然ガス
- 業界をリードする ISO 17025/IEC 17025 に準拠した校正標準に基づく精度
- 全モデルで最大 3,000 kg/m<sup>3</sup> の密度範囲

### 精度およびリピータビリティ

#### 液体およびスラリー計測での精度とリピータビリティ

| 性能仕様                       | 高機能   | インターミディエート   | ベーシック        |
|----------------------------|---|--------------|--------------|
| 質量および体積流量精度 <sup>(1)</sup> | 計測流量の±0.1%  | 計測流量の±0.15%  | 計測流量の ±0.25% |
| 質量および体積流量のリピータビリティ         | 計測流量の 0.05%   | 計測流量の 0.075% | 計測流量の 0.125% |
| 密度精度 <sup>(2)</sup>        | ±0.005 g/cm <sup>3</sup>                            |              |              |
| 密度のリピータビリティ                | ±2.5 kg/m <sup>3</sup> (±0.0025 g/cm <sup>3</sup> ) |              |              |

(1) 記載されている流量精度にはリピータビリティ、リニアリティ、ヒステリシス、方向、その他の非リニアリティの影響が含まれています。

(2) 基準条件下での流体密度の不確かさ ±0.5 kg/m<sup>3</sup> (±0.0005 kg/cm<sup>3</sup>)

#### 気体の精度とリピータビリティ

| 性能仕様                  | 標準モデル       |
|-----------------------|-------------|
| 質量流量精度 <sup>(1)</sup> | 計測流量の±0.5%  |
| 質量流量のリピータビリティ         | 計測流量の±0.25% |

(1) 記載されている流量精度にはリピータビリティ、リニアリティ、ヒステリシス、方向、その他の非リニアリティの影響が含まれています。

#### 温度の精度とリピータビリティ

| 性能仕様        | 標準モデル           |
|-------------|-----------------|
| 温度精度        | ±1 °C 読み値の±0.5% |
| 温度のリピータビリティ | 0.2 °C          |

## 保証

### すべての G シリーズ モデルの保証オプション

保証期間は一般に、出荷日から開始します。保証の詳細については、標準の製品見積りに付属される *利用条件* を参照してください。

| ベースモデル    | 標準として付属 | スタートアップサービスとして付与 | 購入可能                  |
|-----------|---------|------------------|-----------------------|
| G025～G300 | 18 か月   | 36 か月            | 36 か月以上 (カスタマイズ可能な期間) |

## 液体流量

### ゼロスタビリティおよび最小流量

ゼロスタビリティは、ターンダウンの頁に示した流量が流量範囲の下限に近づいて、流量計の精度が精度定格から逸脱する時に考慮されます。流量計の精度が規定の精度から外れる流量で使用する場合、精度は次の公式で求めることができます：

$$\text{Accuracy} = (\text{zero stability} / \text{flow rate}) \times 100\%$$

リピータビリティも低流量条件によって同様に影響を受けます。

選択された性能仕様に応じて、関連する最小流量が定義されます。

### 常用流量

Micro Motion では常用流量という用語を採用しています。これは水が基準条件で約 14.5 psig (1 barg) の圧力損失を生じる流量です。[流量測定のサイジングとセレクションツール](#)を参照し、お客様の用途に対する最大流量と圧力降下を評価してください。

図 1：G シリーズ流量範囲および性能仕様:メートル法

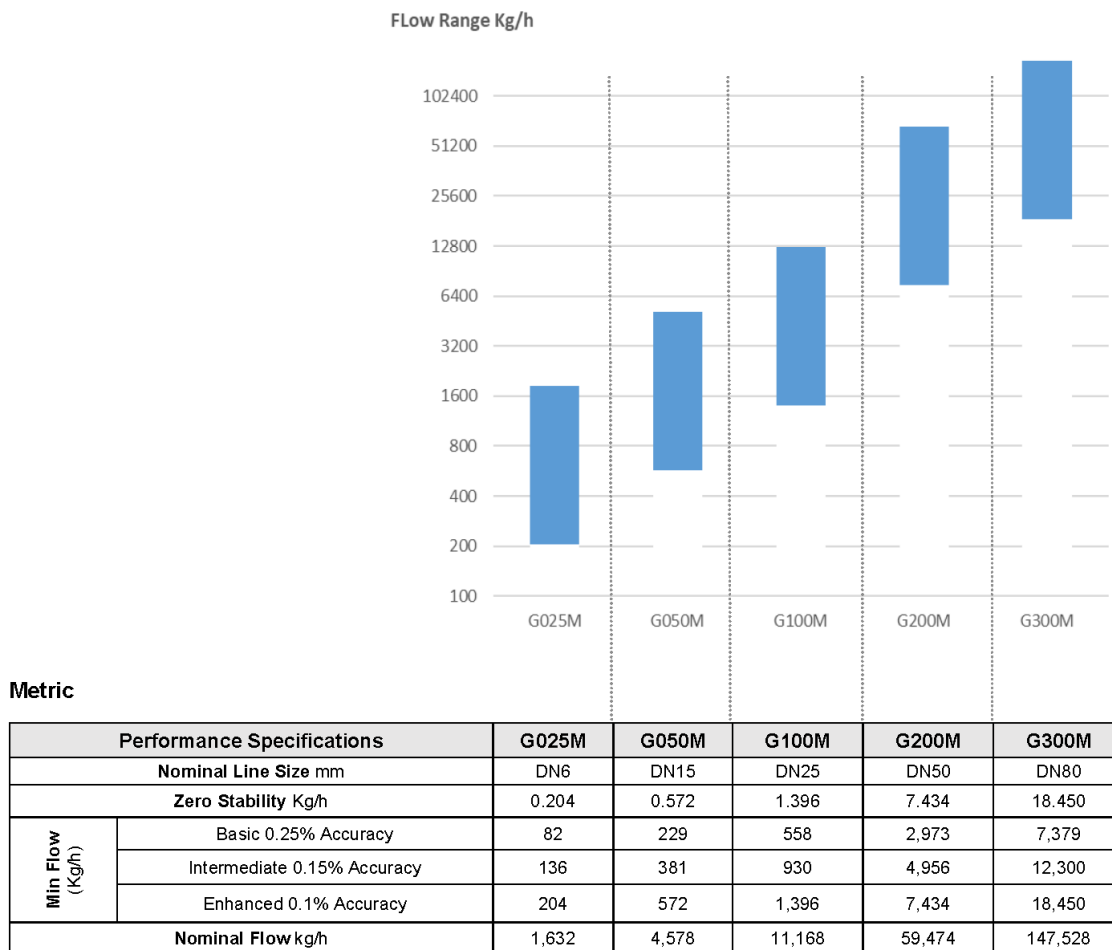
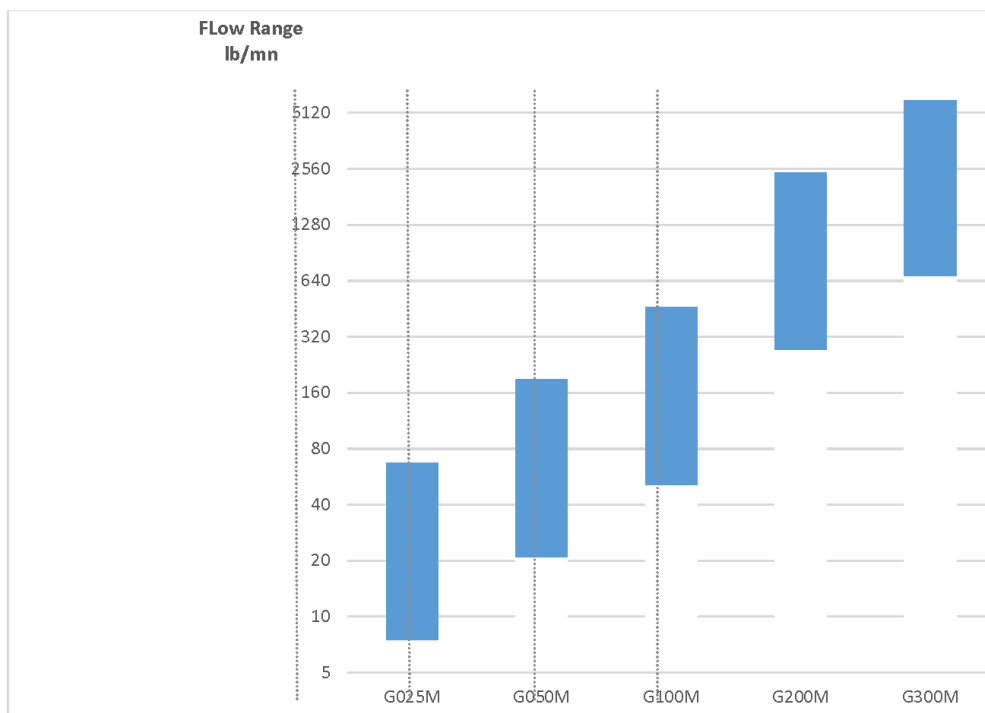


図 2: G シリーズ流量範囲および性能仕様:インペリアル



Imperial

| Performance Specifications |                             | G025M  | G050M | G100M | G200M | G300M |
|----------------------------|-----------------------------|--------|-------|-------|-------|-------|
| Nominal Line Size mm       |                             | 1/4"   | 1/2"  | 1"    | 2"    | 3"    |
| Zero Stability lb/mn       |                             | 0.0075 | 0.021 | 0.051 | 0.273 | 0.678 |
| Min Flow (lb/mn)           | Basic 0.25% Accuracy        | 3      | 8.4   | 20.5  | 109   | 271   |
|                            | Intermediate 0.15% Accuracy | 5      | 14    | 34    | 182   | 451   |
|                            | Enhanced 0.1% Accuracy      | 7.5    | 21    | 51    | 273   | 678   |
| Nominal Flow lb/mn         |                             | 60     | 168   | 410   | 2,185 | 5,420 |

## 気体流量

気体用にセンサを選定する場合、センサの圧力損失とターンダウンは運転温度、流体圧力、流体組成に依存します。そのため、特定の気体用のセンサを選択する場合は、[流量計のサイジング・機種選定ツール](#)を使って各センサのサイズを決めることを強く推奨します。このツールによって、検討されている各流量とメータサイズの実際速度と音速の両方が報告されます。

次の式を使って、公称および最大の気体質量流量の一般推奨値を決めてください。

$$\dot{m}_{(気体)} = \%M * \rho_{(気体)} * VOS * \frac{1}{4} \pi * D^2 * 2 \text{ (デュアルチューブ設計のセンサ用)}$$

|                  |  |
|------------------|--|
| $\dot{m}_{(気体)}$ | 気体質量流量   |
| $\%M$            | 最大推奨流量の計算にはマッハ数「0.2」を使用してください。マッハ数が0.3を超えると、ほとんどの気体流量は圧縮可能になり、計測装置に関係なく、大きな圧力損失が生じる可能性があります。 |
| $\rho_{(気体)}$    | 運転時の気体密度   |
| $VOS$            | 測定された気体の音速   |
| $D$              | 測定する管の内径   |

### 注

最大気体流量は、最大液体流量を超えることはできません。2つの流量の低い方が適用されるものとしてください。

### 計算例

次の計算は、16 °C および 3.45 MPa で分子量 19.5 の天然ガスを測定する G300M の最大推奨気体質量流量の例を示します。

$$\dot{m}_{(気体)} = 0.2 * 24 \text{ (kg/m}^3\text{)} * 430 \text{ (m/s)} * \frac{1}{4} \pi * .040\text{m}^2 * 2$$

$$\dot{m}_{(gas)} = 34,988 \text{ kg/時、指定の条件下の天然ガスでの G300M の最大推奨流量}$$

|               |                          |
|---------------|--------------------------|
| $\%M$         | 0.2 (最大推奨流量の計算に使用)       |
| 気体密度          | 24 kg/m <sup>3</sup>     |
| $VOS_{(NG)}$  | 430 m/s (指定の条件下の天然ガスの音速) |
| G300M チューブ ID | 40 mm                    |

## プロセス圧力定格

センサ最大運転圧力は、各センサの最大圧力定格を反映しています。環境温度、プロセス流体温度および選定するプロセス接続によって、最大定格が低下する可能性があります。

すべてのセンサが圧力容器に関する指令 2014/68/EU に適合します。

### プロセス圧力定格

| モデル                               | 圧力     |
|-----------------------------------|--------|
| G025M, G050M, G100M, G200M, G300M | 10 MPa |

## ケース圧力

### 全モデルのケース圧力

| モデル  | ケース最大圧力 <sup>(1)</sup> | 代表的な破壊圧力           |
|------|------------------------|--------------------|
| G025 | 471 psi (32 bar)       | 1884 psi (130 bar) |
| G050 | 383 psi (26 bar)       | 1530 psi (105 bar) |
| G100 | 320 psi (22 bar)       | 1281 psi (88 bar)  |
| G200 | 190 psi (13 bar)       | 760 psi (52 bar)   |
| G300 | 125 psi (9 bar)        | 500 psi (34 bar)   |

(1) ケースの最大圧力は、安全係数 4 を代表となる破壊圧力に適用し決定しています。

## 動作条件: 環境

### 振動の制限

IEC 60068-2-6 に準拠、耐久スイープ、5~2000 Hz、最大 1.0 g.



## 温度の制限

センサは、温度範囲グラフに表示されたプロセスおよび周囲温度範囲で使用できます。温度範囲グラフは、電子部品オプションを選択するための一般的な指針としてしてください。お客様のプロセス条件がグレーのエリアに近い場合は、テクニカルサポートまでご連絡ください。

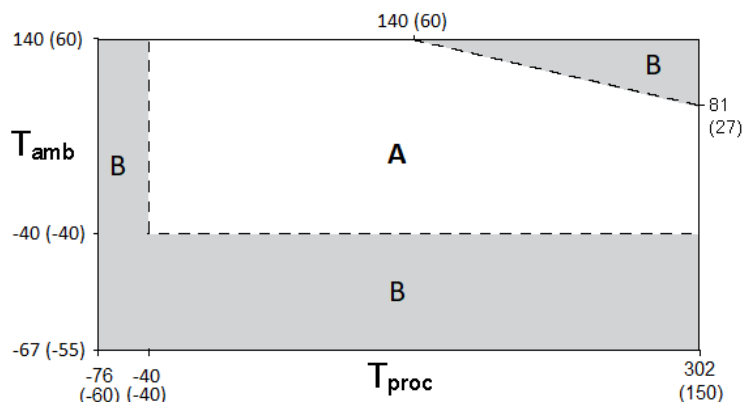
### 警告

温度制限値は、ケガと機器の損傷の防止に必要な防爆認定によってさらに制限される可能性があります。各モデルと設定の特定の温度定格については、センサに同梱されている防爆認定文書を参照してください。

### 注

周囲温度が-40.0 °C 以下または 60.0 °C 以上の場合、電子部を使用することはできません。電子部品の許容範囲を超えた周囲温度でセンサを使用する場合は、温度範囲グラフに灰色範囲の指示通り、電子部品の許容範囲内の周囲温度となる場所に電子部品を別に設置する必要があります。

### 全 G シリーズメータの周囲温度とプロセス温度の範囲



$T_{amb}$  = 周囲温度 °F (°C)

$T_{proc}$  = プロセス温度 °F (°C)

A = 利用可能なすべての電子部オプション

B = リモートマウント電子機器のみ

## 動作条件: プロセス

### プロセス温度の影響

- 質量流量の計測では、プロセス温度の影響はプロセス温度が校正時の温度と異なることによるセンサの流量精度の変化として定義されます。流量への温度の影響は、通常の動作温度時にゼロ点調整を行って修正できます。ゼロ検証ツールを使ってゼロ校正を最適化してください。
- 密度の計測では、プロセス温度の影響は、プロセスの温度が校正の温度と異なることによるセンサの密度精度の変化として定義されます。

### 全モデルのプロセス温度の影響

| モデル                          | 質量流量              | 密度                         |                            |
|------------------------------|-------------------|----------------------------|----------------------------|
|                              | 1°C あたりの公称質量流量の % | 1°C あたりの g/cm <sup>3</sup> | 1°C あたりの kg/m <sup>3</sup> |
| G025, G050, G100, G200, G300 | ±0.0014           | ±0.0003                    | ±0.3                       |

## プロセス圧力の影響

プロセス圧力の影響は、プロセス圧力が校正時の圧力と異なることによるセンサの流量および密度精度の仕様の変化として定義されます。この影響は、動的圧力の入力またはメータファクタの修正によって補正できます。特定のメータ圧力補正係数については、校正シートを参照してください。圧力補正係数が提供されていない場合は、次の表に記載される標準値を使用してください。適切なセットアップと設定を行うには、[www.emerson.com](http://www.emerson.com) で伝送器の設定と取扱説明書を参照してください。

### 全モデルのプロセス圧力の影響

| モデル  | 質量流量 (%) |         | 密度                         |                            |
|------|----------|---------|----------------------------|----------------------------|
|      | psi あたり  | bar あたり | psi あたりの g/cm <sup>3</sup> | bar あたりの kg/m <sup>3</sup> |
| G025 | なし       | なし      | -0.000003                  | -0.041                     |
| G050 | なし       | なし      | -0.000035                  | -0.051                     |
| G100 | なし       | なし      | -0.0000145                 | -0.21                      |
| G200 | なし       | なし      | -0.00001                   | -0.148                     |
| G300 | -0.0014  | -0.0203 | -0.000005                  | -0.074                     |

## 粘度範囲

500 センチストーク (cSt) 以上の流体粘度で使用する場合は、Emerson 販売担当者またはテクニカルサポートに連絡して、設定を最適化するためのガイダンスを得てください。

## 圧力逃がし

G シリーズ センサは、ケースにラプチャーディスクが付いた状態で提供されます。計測チューブの破損が万一発生した場合、ラプチャーディスクはセンサケースからプロセス流体を排出します。標準ラプチャー作動圧力は 63.8 psig (4.4 barg) です。ラプチャーディスクの詳細については、カスタマサービスまでご連絡ください。ラプチャーディスクの詳細については、カスタマサービスまでご連絡ください。

センサにラプチャーディスクがある場合は、常時取り付けられた状態にしてください。常時取り付けないと、ケースの再パージが必要になります。チューブの破損によってラプチャーディスクが作動するとラプチャーディスクのシールが破損するため、コリオリ流量計の使用を中止する必要があります。

図 3: Gシリーズのラブチャーディスク



### 警告

センサから漏れる高圧流体によって重傷や死亡のおそれがあります。

人または機器が圧力逃がし部の吹き出しに触れない方向に、センサを取り付けてください。  
ラブチャーディスクの圧力逃がし部には人や物を近づけないでください。

### 通知

ラブチャーディスクを使用する場合、ハウジングは圧力二次容器として機能させることはできません。  
センサにラブチャーディスクがある場合は、常時取り付けられた状態にしてください。常時取り付けないと、ケースの再パージが必要になります。

チューブの破損によってラブチャーディスクが作動するとラブチャーディスクのシールが破損します。この場合、コリオリ流量計の使用を中止してください。

### 通知

パージフィッティング、ブラインドパージ、またはラブチャーディスクを外すと、コリオリ流量計の Ex-i 安全性認定、Ex-tc 安全性認定、および IP 等級が取り消されます。パージフィッティング、ブラインドパージ、またはラブチャーディスクを改造する場合、少なくとも IP66/IP67 等級を維持する必要があります。

## 防爆認定

### 注

[www.emerson.com](http://www.emerson.com) にて、現在の防爆証明書を確認してください。

**Documents & Drawings (文書&図面)**へスクロールダウンし、**Certificates & Approvals (証明書&認可)**をクリックしてください。

| タイプ     | 防爆認定または認証 (代表例)                        |
|---------|--|
| IP 保護等級 | IP 66/67 (センサおよび伝送器)                   |
| EMC の影響 | EN 61326 産業用に関する EMC 指令 2014-30-EU に準拠 |
|         | NAMUR NE 21 Edition: 2017-08-01 に準拠    |

### 業界標準

| タイプ         | 標準   |
|-------------|--|
| 業界標準および産業認可 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ NAMUR:NE 80, NE 95 NE 132</li> <li>■ 圧力機器指令 (PED)</li> <li>■ Dual Seal</li> <li>■ SIL 2 および SIL 3 に対応 (承認済み Micro Motion 伝送器と使用する場合)</li> <li>■ ASME B31.3 処理配管コード</li> </ul> |

### 注

- 表示されている認定は、4 線接続による別置型 Micro Motion 伝送器とコアプロセッサ付き G シリーズメータ用です。
- 危険場所用に防爆認定の流量計を注文した場合、詳細情報が製品に添付されて出荷されます。

## 接続性

G シリーズ センサには、特定の用途に合わせて設定可能な高度なカスタマイズ機能があります。

用途に合った Micro Motion 製品の選定については、[Micro Motion 技術概要および仕様の要約製品データシート](#) および他の参考資料 ([www.emerson.com](http://www.emerson.com)) を参照してください。

## 通信と診断の情報

### トランスミッターインターフェース

- アナログとデジタルオプション (2 線ループ電源、Power-over-Ethernet、最大 5 つの完全に設定可能な I/O チャンネルを含む)
- ワイヤレス構成用 Wi-Fi と Bluetooth® ディスプレイオプション
- 一体型現場取付け、別置型現場取り付け、DIN レール制御室取り付けのオプション

### 診断データ

- スマートメータ性能検証 - プロセスを中断せずに、メータのチューブ、電子部、校正の整合性と健全性をチェック
- ゼロ点検証 - 再びゼロ点調整をした方がよいか、プロセスの状態が安定していてゼロ点を行うのに適しているかを判断するために、メータを素早く診断
- 多相流検知 - 多相流プロセスの状態と重要度を先見的に特定
- タイムスタンプ付きデジタル監査証跡とレポートにより、機関のコンプライアンスを最適化



## 通信プロトコル

通常の I/O 接続オプションには以下があります。

- 4-20 mA
- HART®
- 10k Hz パルス
- THUM アダプタ付き WirelessHART®
- Wi-Fi と Bluetooth® ディスプレイオプション
- EtherNet/IP™
- Modbus® TCP
- FOUNDATION™ Fieldbus
- PROFINET
- PROFIBUS-PA
- PROFIBUS-DP
- ディスクリート I/O

## トランスミッタの適合性と主な属性

すべてのトランスミッタの設定とオプションの完全なリストについては、トランスミッタの製品データシート、またはその他の参考資料 ([www.emerson.com](http://www.emerson.com)) を参照してください。

| モデル                        | トランスミッタ   |   |   |  |   |   |
|----------------------------|---|---|---|--|---|---|
|                            | 1500/2500   | 1600  | 1700/2700   | 4200   | 4700  | 5700  |
|                            |  |  |  |  |  |  |
| <b>電源</b>                  |   |   |   |  |   |   |
| AC                         |   |   | •   |  | •   | •   |
| DC                         | •   | •   | •   |  | •   | •   |
| ループ電源 (2 線式)               |   |   |   | •  |   |   |
| <b>診断</b>                  |   |   |   |  |   |   |
| SMV ベーシック (付属)             | •   | •   | •   | •  | •   | •   |
| SMV Pro                    | •   | •   | •   | •  | •   | •   |
| リアルタイムクロック                 |   | •   |   | •  | •   | •   |
| オンボードデータ履歴                 |   | •   |   | •  | •   | •   |
| <b>ローカル・オペレータ・インターフェース</b> |   |   |   |  |   |   |
| 2 ライン表示                    |   |   | •   |  |   |   |
| グラフィカル表示                   |   | •   |   | •  | •   | •   |
| <b>各種証明と認定</b>             |   |   |   |  |   |   |
| SIS 認定                     |   |   | •   | •  | •   | •   |
| 取引管理輸送                     |   |   | •   |  | •   | •   |
| <b>設置オプション</b>             |   |   |   |  |   |   |
| 一体型                        |   | •   |   | •  | •   |   |
| 別置型                        | •   | •   | •   | •  | •   | •   |

## 物理的仕様

### 材質

一般的な耐食性ガイドラインは繰返し応力を考慮していないため、Micro Motion 流量計の接液部材質の選定の際には参照しないでください。

材質の適合性については、[Micro Motion 腐食ガイド](#)を参照してください。

#### 接液材質

| モデル  | 材質オプション  | センサ重量 <sup>(1)</sup> |
|------|----------|----------------------|
|      | 316/316L |                      |
| G025 | •        | 3.6 kg               |
| G050 | •        | 4.5 kg               |
| G100 | •        | 5.4 kg               |
| G200 | •        | 18.1 kg              |
| G300 | •        | 35 kg                |

(1) 重量仕様は、ASME B16.5 CL150 フランジに基づきます。なお電子部は含まれません。

#### 非接液材質

| コンポーネント                 | 筐体定格                | 300 シリーズ ステンレス鋼 | ポリウレタン塗装アルミニウム |
|-------------------------|---------------------|-----------------|----------------|
| センサハウジング                | Type 4X (IP66/IP67) | •               |                |
| コアプロセッサ・ハウジング           | Type 4X (IP66/67)   | •               | •              |
| ジャンクションボックス             | Type 4X (IP66/IP67) | •               | •              |
| 伝送器ハウジング <sup>(1)</sup> | Type 4X (IP66/IP67) | •               | •              |

(1) 材質および表面仕上がりオプションはモデルによって異なります。利用可能なオプションについては、伝送器の製品データシートを参照してください。

#### 計測チューブ情報

| モデル  | チューブの数 | チューブ内径 |     | チューブの長さ |     |
|------|--------|--------|-----|---------|-----|
|      |        | インチ    | mm  | インチ     | mm  |
| G025 | 2      | 0.21   | 5.3 | 8.81    | 216 |
| G050 | 2      | 0.33   | 8.5 | 10.9    | 276 |
| G100 | 2      | 0.51   | 13  | 11.7    | 296 |
| G200 | 2      | 1.1    | 27  | 21.4    | 545 |
| G300 | 2      | 1.6    | 40  | 23.5    | 597 |

## プロセス接続部

| センサタイプ      | フランジタイプ   |
|-------------|---|
| ステンレス鋼 316L | <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ASME B16.5 適合レイズドフェイスフランジ (CL600 まで)</li> <li>■ EN 1092-1 適合ウェルドネックフランジ Type B1 (PN100 まで)</li> <li>■ JIS B2220 適合ウェルドネックレイズドフェイス (10K まで)</li> <li>■ ハイジェニクトリクランプ®適合</li> <li>■ VCO、VCR Swagelok 互換接続 (VCO 接続には Viton O リングを接液部品として含む)</li> </ul> |

### 注

フランジの適合性については、[流量測定のスライジングとセレクションツール](#)を参照してください。

## 外形寸法図

これらの寸法図は、スライジングとプランニングのための基本的なガイドラインを提供することを目的としています。完全かつ詳細な寸法図については、[MyEmerson](#) の Micro Motion Dimensional Drawings ツールにアクセスしてください。

### 注

- 精度 =  $\pm 3.0$  mm
- これらの図面は、ASME B16.5 CL150 フランジ付き 316 ステンレス鋼モデルおよび 800 拡張コアエレクトロニクス の代表例です。

### G シリーズモデルの寸法例

図 4: G シリーズモデル寸法

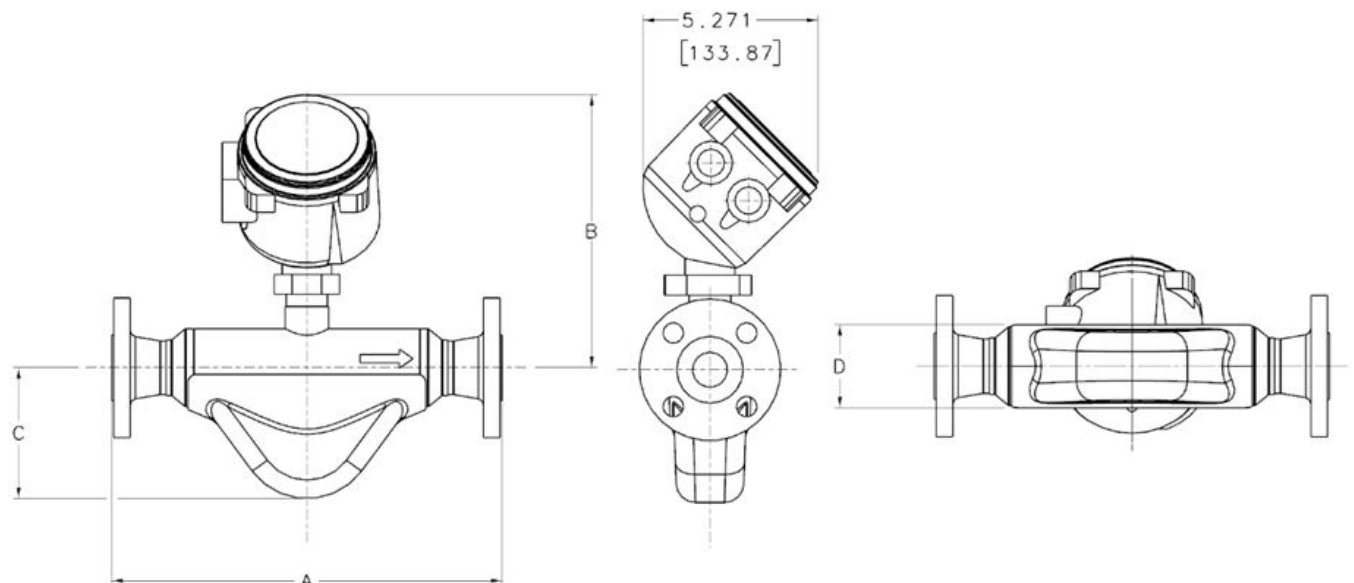




表 1: インチでのサンプル寸法

| モデル  | 寸法 A                |             |                         | 寸法 B<br>インテグラル 800<br>コアあり | 寸法 C | 寸法 D |
|------|---------------------|-------------|-------------------------|----------------------------|------|------|
|      | ASME B16.5<br>CL150 | EN1092 PN40 | NAMUR NE132<br>フランジ間の長さ |                            |      |      |
| G025 | 8.11                | 8.33        | 20.14                   | 8.03                       | 3.18 | 2.00 |
| G050 | 9.88                | 10.00       | 20.13                   | 8.30                       | 3.86 | 2.50 |
| G100 | 11.89               | 11.59       | 23.62                   | 8.30                       | 3.98 | 2.50 |
| G200 | 20.79               | 20.91       | 28.15                   | 9.11                       | 7.40 | 4.26 |
| G300 | 23.0                | 23.07       | 36.02                   | 9.89                       | 7.45 | 5.77 |

表 2: mm でのサンプル寸法

| モデル  | 寸法 A                |             |                         | 寸法 B<br>インテグラル 800<br>コアあり | 寸法 C | 寸法 D |
|------|---------------------|-------------|-------------------------|----------------------------|------|------|
|      | ASME B16.5<br>CL150 | EN1092 PN40 | NAMUR NE132<br>フランジ間の長さ |                            |      |      |
| G025 | 206                 | 211         | 510                     | 204                        | 81   | 51   |
| G050 | 251                 | 254         | 510                     | 211                        | 98   | 63   |
| G100 | 302                 | 294         | 600                     | 211                        | 101  | 63   |
| G200 | 528                 | 531         | 715                     | 231                        | 188  | 108  |
| G300 | 584                 | 586         | 915                     | 251                        | 189  | 147  |

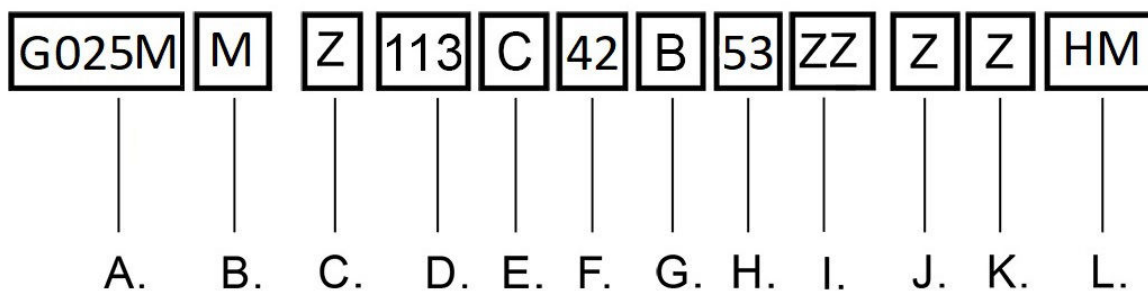
## ご注文方法

メータを選択して構成するには、[流量測定のサイジングとセレクションツール](#)を参照してください。

設定オプションに直接アクセスするには、[www.emerson.com](http://www.emerson.com)へ進み、Gシリーズファミリーページにアクセスしてオプションを確認、メータを構成してください。

## モデルコードの例 - スタンダード

完全なモデルコード情報については、[MyEmerson](#) を参照してください。



- A. センサベースモデル
- B. 接液面仕上げ
- C. 事前選択済みオプション
- D. プロセス接続部
- E. ケースオプション
- F. 電子部インターフェース
- G. コンジット接続口
- H. 認可
- I. 将来に対応するオプション
- J. 校正オプション
- K. ファクトリオプション
- L. 証明書、試験、校正、保守点検 (オプション)



詳細は、[Emerson.com](https://www.emerson.com) をご覧ください。

©2023 Micro Motion, Inc. 無断複写・転載を禁じます。

Emerson のロゴは、Emerson Electric Co.の商標およびサービスマークです。Micro Motion、ELITE、ProLink、MVD および MVD Direct Connect は、エマソン・プロセス・マネジメントの関連会社のいずれかのマークです。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

「Bluetooth」のワードマークとロゴは、Bluetooth, SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Emerson によるこれらのマークの使用はライセンスに基づいています。